

宮崎初！「カモシカすごろく」

28日 綾小学校で探究授業を実施



南九州大学(学長 中瀬昌之)発のボードゲーム「カモシカすごろく」を使った授業を、下記の通り、綾町の綾小学校で実施します。同校が所在する綾町は2012年、「ユネスコエコパーク」に登録され、すごろくに登場する国の特別天然記念物「ニホンカモシカ」の生息地としても知られています。しかし近年、その生息数は激減しており、九州地域では絶滅が危ぶまれる状況にあります。

授業では、ゲームを楽しみつつカモシカの生態や環境問題について知識を深めながら、地域の課題解決を目指すために考え、行動する「探究学習」の面白さにも触れる機会となります。なお、すごろくを活用した探究授業は、宮崎県内では今回が初めての取り組みとなります。

つきましては、ぜひ取材のご検討をお願いいたします。

記

日時 2025年2月28日(金) 10:00~12:00
場所 綾小学校(宮崎県東諸県郡綾町南俣2811)
参加者 南九州大学 子ども教育学科
遠藤晃教授、学生6人
綾小学校3年生 約70人

■「カモシカすごろく」について

2022年、本学子ども教育学科の学生が考案、制作したボードゲーム。ゲームを通じて、子どもたちのカモシカに対する興味関心、保護意識を醸成するだけでなく、探究学習、「持続可能な社会の担い手を育てる教育(ESD)」の推進など、総合的な達成を目指します。

(右図)ゲームのイメージ

